

花と緑の MUSIC WEEK 2026

10/14 WED - 10/15 THU

会場：虎ノ門アルセアタワー 2Fロビー

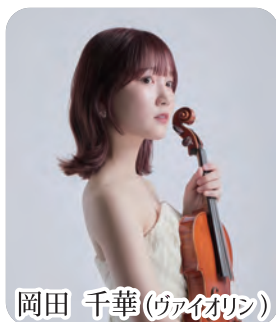
入場無料

10/14 WED

LUNCH CONCERT

ランチコンサート

12:05-12:45



岡田 千華 (ヴァイオリン)



山浦 文友香 (ハープ)

EVENING CONCERT

イブニングコンサート

18:00-18:40



伊藤 万桜 (ヴァイオリン)



三宅 音葉 (ヴァイオリン)



本田 梨紗 (ヴァイオリン)



大岩 直季 (チェロ)

Quartet Feuille

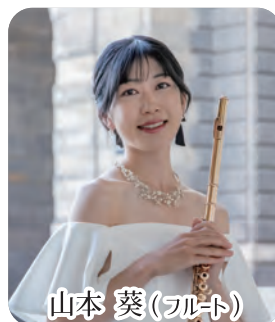
(カルテット・フィユ)

10/15 THU

LUNCH CONCERT

ランチコンサート

12:05-12:45



山本 葵 (フルート)



渡邊 弥生 (マリンバ)

EVENING CONCERT

イブニングコンサート

18:00-18:40



角田 圭都 (ソプラノサックス)



完戸 吉由希 (アルトサックス)



田中 麻樹子 (テナーサックス)



塩塚 純 (バリトンサックス)

Quartet KoSMoS

(カルテット・コスモス)

ご案内と注意事項

- 座席は開演時間の30分前以降先着順でご自由にお座りいただけます。
- 演奏中はスマートフォンの電源をお切りになるかマナーモードに設定をお願いします。
- 館内は飲食不可となりますのでご了承ください。
- カメラで撮影をされる場合は、周りのお客様の写り込みが無いようご配慮願います。

主催：日鉄興和不動産株式会社 企画・監修：KATO MUSIC & CREATIVE ENTERTAINMENT株式会社 花監修：宮内孝幸 協力：一般社団法人 花と人



日鉄興和不動産
NIPPON STEEL KOWA REAL ESTATE

PROFILE

岡田 千華 (ヴァイオリン)

山口県出身。3歳よりヴァイオリンを始める。第73回全日本学生音楽コンクール北九州大会ヴァイオリン部門第3位。第49回全日本ジュニアクラシック音楽コンクールヴァイオリン部門大学生の部第5位。大学内選抜により「第58回定期演奏会」、「第57回卒業演奏会」に出演。これまでにヴァイオリンを縄田雅子、石井志都子、福本泰之、フェデリコ・アゴスティーニ、白石艶子、漆原朝子の各氏師事。愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻卒業。今年度より「高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト」のメンバーとして活動中。



山浦 文友香 (ハープ)

東京音楽大学卒業及び、東京音楽大学大学院修士課程修了。大阪国際音楽コンクール弦楽器部門エスポール賞、同コンクールハープ部門第2位(1位なし)、東京都板橋区民文化優秀賞、バーゼル国際音楽コンクール指導者賞受賞。小澤征爾音楽塾及びセイジ・オザワ松本音楽フェスティバル、スイス・ジュネーブ日瑞コンサート、各国大使館コンサート出演の他、キエフ国立管弦楽団コンサートにおいて上皇后陛下の御前にて演奏。その他サラ・ブライトマン、IL DIVO、X JAPAN、YOSHIKIクラシカル、YOSHIKIディナーショー出演。多数のCDリリース、監修本の出版、西洋音楽史の講義を務めるなど多ジャンルで活躍。



山本 葵 (フルート)

菊里高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。大学院アカンサス音楽賞。パリエコールノルマル音楽院およびリュエイエユ=マルメゾン音楽院をいずれも審査員満場一致・賞賛付きの最高位で修了。フルートコンヴェンションピッコロ部門第1位。日本木管コンクール第2位。NHK交響楽団、読売日本交響楽団などに客演。2025年フランスでの初リサイタルを行い、好評を博す。ベルリンフィルハーモニー、コロシ劇場など世界の著名なホールで演奏。子どものための「音楽とアニメーションによる『ピーターとオオカミ』」では企画監督を務め、サントリーホールにてアニメーション付きコンサートを実現。テレビCMや映画音楽の録音にも多数携わる。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団フルート奏者。



渡邊 弥生 (マリンバ)

埼玉県出身。5歳よりピアノ、12歳よりパーカッション・ソルフェージュ、17歳よりマリンバを始める。埼玉県立伊奈学園総合高等学校音楽系卒業。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学研究科修了。マリンバ・パーカッションを安倍圭子、佐野恭一、宮本典子の各氏に師事。第7回ルーマニア国際音楽コンクール打楽器部門第1位。福祉施設・イベント等で演奏活動の他、中学・高校で打楽器指導を行なっている。



◆Quartet Feuille (カルテット・フィユ)

伊藤 万桜 (ヴァイオリン)

デビューアルバム「Flessibile」を林昌英氏より「どこまでも真摯で清純、派手さに走らず自然な美しさを追究した演奏、筋の通った俊英の登場」と評される。F.メンデルスゾーン国際コンクール2022プロフェッショナルヴァイオリン部門第1位、第7回日本管弦打楽器ソロ・コンテストグランプリ及びクリスタルミュージズ賞、第16回KOBÉ国際音楽コンクール優秀賞及び兵庫県芸術文化協会賞、(公財)桜の芽会第10回の若木賞受賞。東京フィルハーモニー交響楽団と共演。ヴァイオリンを大谷康子、海野義雄、漆原朝子の各氏に師事。2ndアルバム「夢の色彩」、3rdアルバム「Once Emerged from the Gray of Night」はレコード芸術推薦盤。日本演奏連盟会員。2023-24年、練馬放送パーソナリティ。maoito.info



◆Quartet KoSMoS (カルテット・コスモス)

角口 圭都 (ソプラノサックス)

富山県出身。ケイト・ミュージック代表。東京芸術大学を経て同大学院を修了。池上政人、富岡和男、須川展也、平野公崇、大城正司の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。第28回日本管打楽器コンクール第3位。第9回北陸新人登竜門コンサート優秀賞受賞。第9回ルーマニア音楽コンクール第1位。2021-22年金沢市民芸術村レジデンスアーティスト。ソロアルバム「Chau Paris」(2019年)・「Romance」(2021年)発売中。THESAX(アルソ出版)にて連載中。chocoSAX主宰。美しい音色と洗練された表現、卓越した技術から生み出されるエモーショナルな音楽は多くのファンを魅了している。



三宅 音菜 (ヴァイオリン)

第63回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第3位。第10回セシリア国際音楽コンクール入賞。市川市文化振興団 第29回新人演奏家コンクール優秀賞。第20回ブルクハルト国際音楽コンクール第1位。令和3年度地域創造・音楽活性化事業アーティスト。これまでに、服部芳子、漆原朝子、大谷康子、海野義雄の各氏に師事。東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学を卒業。また、東京音楽大学大学院修士課程を準特別招待生として卒業。新日本フィルハーモニー交響楽団契約団員を経て、現在はフリー奏者としてオーケストラのエキストラ出演や室内楽の演奏会に出演するなど、幅広く演奏活動を行なっている。



完戸 吉由希 (アルトサックス)

福島県出身。昭和音楽大学を特別賞で卒業、同大学院修了。大学より給費特待研修生として、ヴェルサイユ音楽院を最優秀の成績で卒業。国内外のコンクールでは優勝・セミファイナリスト・予選終了。卒業後は多くの新人演奏会に推薦を受け出演。ソリストとして外山雄三指揮・仙台フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、多団体と協演。ソロ活動から国内主要オーケストラ客演など多岐にわたる活動の傍ら、後進の育成にも力を注ぐ。これまでパリ・東京・大阪各地でリサイタルを開催。今年11月22日(日)には南相馬市民文化会館ゆめはつに於いて、サクソフォンと歩んだ30周年記念リサイタル(協演弦楽四重奏+ピアノ)を開催する。



本田 梨紗 (ヴィオラ)

6歳よりヴィオラを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。これまでにヴィオラを店村真積、鈴木学、大島亮の各氏に師事。兵庫県芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー、神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員を経て、現在はフリーランス奏者として活動。プロオーケストラへのエキストラ出演をはじめ、アーティストサポート、レコーディング等ジャンルを問わず携わる。またオリジナル楽器奏者としてアントネッロやプロムジカ・パロック・アカデミーの公演に参加するなど幅広く活動している。紀尾井ホール室内管弦楽団2026年度シーズンメンバー。



田中 麻樹子 (テナーサックス)

東京芸術大学卒業。第5回ルーマニア国際音楽コンクール室内楽部門第2位。ルーマニア音楽協会理事会賞を受賞。2010年度(一財)地域創造公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業京都セッション・フォーラムアーティスト。小中学校や介護施設での演奏、国内主要オーケストラの客演、コンクールの審査員、作曲など様々な活動をしている。これまでにサクソフォンを富岡和男氏、須川展也氏、室内楽を中村均一氏に師事。Quartet KoSMoSテナーサクソフォン奏者。北鎌倉女子学園音楽科サクソフォン専攻講師。さいたま市消防音楽隊。連田ジュニアサクソクラブ主催。



大岩 直季 (チェロ)

東京音楽大学卒業。ソロ活動の他、ピアノトリオ、カルテットを中心とした室内楽の活動を精力的に活動中。国内外のオーケストラ、オペラの客演首席奏者などの活動を、東京を中心として日本各地で展開中。また、邦人アーティストのサポートメンバーとしてコンサートに参加。アーティストMV多数参加。ミュージカル出演、スタジオ録音作品、ドラマ出演、映画出演多数。ピアノカルテット「TETRA UNISON」メンバーとして精力的にコンサート等行う。東京室内管弦楽団団員。コニカミノルタプラネタリウムTOKYOにて「Planetarium Concert -四季の星空と四季のクラシック-」に、カルテット「あめのした」として出演中。



塩塚 純 (バリトンサックス)

洗足学園音楽大学、東京芸術大学別科を経て東京芸術大学大学院を修了。これまでにサクソフォンを福島正和、二宮和弘、貝沼拓実、大城正司、大石将紀、須川展也の各氏に師事。Saxaccord、G-Rissimoグループ、各メンバー。Saxaccordとして2枚のアルバムをリリース。1stアルバムは音楽之友社レコード芸術誌にて、レコード芸術特選盤に選出。日本を代表する劇伴作家、平野義久氏監修の「Sur-Saxophonism」(299MUSICよりリリース)に参加。現在は全国各地で演奏活動を行いつつ、後進の育成や吹奏楽部の指導にも力を注いでいる。



◆花監修:宮内孝幸 世界各地でフラワーアートを学び、独立後はVOGUEやフェラリ、国際的な文化事業など多彩な分野で作品を手掛ける。日米首脳会談、東京オリンピック、関西万博など、国内外の舞台上で花の表現を発信。「花は幸せの始まり」をテーマに、花を通じた空間表現を追求している。